

発行元：公明党文京総支部 TEL.03-5803-1318（直通） FAX.03-3813-9721 MAIL.info@komei-bunkyo.gr.jp

ユーストークミーティングを開催！

子育て世帯から、要望や意見を直接伺い、区政に活かす



宮本伸一区議は、区内在住の子育て世帯を中心とした青年世代の方々と、ユーストークミーティングを開催。参加者からは「妊婦健診の血液検査の内容がクリニックごとに異なるので統一できないか」「小学校に上がると、学童保育に入れるか不安。充実させて」「子どもの塾代に補助があると嬉しい」「PayPay 30%ポイント付与キャンペーンは、とても助かった」など、様々なお声がありました。

ある参加者は、「直接区議の方に要望を言える場があって、すっきりしました。日々の生活の中で、ただ不満に思うのではなく、これは区議に相談してみよう、との観点が大切だな

と思いました」との感想も。

宮本伸一区議は、「貴重な生のご意見が伺えました。今後も『出前ユーストークミーティング』として、ご要望があればいつでもお声を伺いにまいります」と語りました。



おうち家事・
育児サポート事業
こちらの
QRコードから



【0歳児用（見本）】

家事支援サービスが好評

今年度から充実の内容でスタート

子ども・子育て支援調査特別委員会に所属する宮本伸一区議が推進した、今年度スタートの新事業、**おうち家事・育児サポート事業**が好評です。このサービスでは、保護者の方が在宅の状態で、炊事や洗濯、買い物、兄弟の幼稚園等への送迎も依頼できます。利用料は1時間1000円。事前に

申請し、郵送されるサポート券が必要です。

すでに利用された方からは「2人目の子が生まれてから、家事に手が回らなくなったので、水回りを掃除してもらった。とても助かる」とのお声が。

宮本伸一区議は、今後も子育てがしやすい文京区を目指し、全力で取り組んでまいります。

お気軽にご相談下さい！

ひとり よ みらい
一人に寄りそい 未来をひらく

みや もと しん いち

文京区議会議員

宮本伸一

公式ホームページを
リニューアルしました！

公式LINE



文京区が新たな子育て支援策を発表

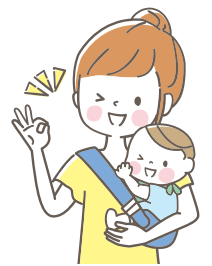
公明党区議団の
主張、実現へ



成澤区長へ緊急要望を行う公明党文京区議団

公明党区議団は、1月16日、成澤廣修区長に対して、「出産・子育て・教育の充実」に向けた緊急要望を行い、以下の項目などを求めています。

- ① 「出産・子育て応援交付金」の速やかな実施
- ② 保育園入園前や「保育の必要性」がないと認定された保護者への支援
- ③ 小中高と切れ目のない教育の充実
- ④ 習い事等の費用助成制度の拡充



最近の公明党の実績から

電気・都市ガス代の値引き

2月請求分から開始

公明党の強い訴えで実現した電気・都市ガス料金の負担軽減策が2月請求分(1月使用分)から、いよいよ始まります。

補助の適用開始日は、検針日によって異なります。例えば、検針の期間が1月15日～2月15日使用分の場合、1月15日分から補助が適用されます。値引きに当たって家庭や企業側の申請は不要です。毎月の請求書や検針票に軽減額が明示されます。

この電気・都市ガス代の値引きとガソリンなど燃油補助を合わせ、政府は1月から9月使用分の負担軽減額が、標準家庭で**総額4万5,000円程度**になると見込んでいます。

1月以降の負担軽減策 ※標準的な世帯の場合	
電気代	
家庭向けで1*2*24時7円補助	
月2800円程度軽減	※月400*24時使用の場合
都市ガス代	
1立方メートル30円補助	
月900円程度軽減	※月30立方メートル使用の場合
ガソリン・灯油代	
1ℓ補助額(1月の上限33円)を調整しつつ継続	
1月～9月使用分で 総額4万5000円軽減	

第2子の保育料無償化へ

23年度から 0～2歳児も

第2子以降の0～2歳児の保育料を無償化へ——。東京都は1月12日、結婚・妊娠・出産・子育てに関する支援策を発表し、2023年度から0～2歳児の第2子の保育料を**所得制限なしで無償化**する方針を明らかにしました。これは、「少子化対策の切り札として都議会公明党などがかねて都に求めてきた施策の一つ」(1月13日付読売新聞東京版)です。

都議会公明党は、21年の都議選の重点政策に「0～2歳児の第2子保育料の無償化」を掲げるとともに、議会質問を通じて粘り強く都側と交渉してきました。



小池都知事へ要望書を提出する都議会公明党